

CONTENTS

1

特集

段差を連続性に！
ともに育てる保幼小接続

14

データから見る幼児教育

保幼小接続の
「いま」を考える

— 第3回幼児教育・保育についての基本調査 —

國學院大學 人間開発学部 子ども支援学科 教授

塩谷 香先生

本誌をお手にとっていただき、ありがとうございます。

今号の特集テーマは「保幼小接続」です。園と小学校との連携・接続に際しては、枠組みの違いによる壁を感じて難しい面もあるかと思います。保幼小接続にはどのようなポイントがあり、取り組みの実態はどうなっているのかなど、壁を乗り越えるヒントを紹介します。

特集の取材を通じ、園の先生方が日々実践されている幼児教育は、すべての教育の根幹となるとても重要なものであることを、改めて確認することができました。

今回の特集企画にあたり、さまざまな自治体・幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の皆様にはアヒリング等を通じてご協力いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

最後になりますが、2019年9月の自然災害により被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

『これからの幼児教育』編集部

※本誌の取材は2019年8月に行いました。

「これからの幼児教育」2019年秋号

編集発行人／岡田晴奈 発行所／(株)ベネッセコーポレーション

印刷製本／凸版印刷(株)

編集協力／(有)ペンダコ、丹羽三千代 執筆協力／二宮良太

撮影協力／ヤマグチイッキ、荒川潤 イラスト協力／アサヌマリカ

※本文中のプロフィールはすべて取材時のものです。ここでご紹介した内容、デザインなどは変更になる場合があります。

※本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製及び転載を禁じます。

©Benesse Corporation 2019

特集

段差を連続
とともに



インタビュー

P.2

子どもの伸びしろを広げるため
積極的なカリキュラム整備と
人的な連携・交流を

千葉大学 教育学部
教授

松崎洋子先生



性に！ 育てる保幼小接続

「要領・指針」^{※1}に小学校以降とのつながりを踏まえ、幼児期に育みたい資質・能力が示されるなど、保幼小接続への関心が高まりつつあります。発達個人差が大きなこの幼児期を、小学校の学びにどのようにつないでいくとよいのか、園と小学校がともに子どもを育てていく教育のあり方について、さまざまな面から考えていきます。

※1 本誌では、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領を「要領・指針」と表記します。
※2 「保幼小接続」には、幼保連携型認定こども園での接続も含みます。



座談会

P.6

保幼小接続を進める先生方が語り合う 「つながる」先の可能性と課題

千葉大学 教育学部 教授

砂上史子先生

千葉市・私立 アストロキャンプ稲毛東保育園 園長

大場美佐子先生

千葉市・公立 宮野木保育所 総括主任保育士

大町礼子先生

千葉市・私立 認定こども園ひまわり幼稚園 主幹教諭

竹内久美先生

千葉市立松ヶ丘小学校 教務主任

篠田浩太郎先生

Q&A 〈子どもの発達過程から見る保幼小接続〉

P.10

接続期の子どもの発達を理解し、 主体的に学びに向かう姿勢や 態度を育てる

神戸大学大学院

人間発達環境学研究科

准教授

北野幸子先生

